

「『もうかる』『誇れる』共に創るふくしまの農林水産業と農山漁村」の具現化に向けて 長期（R12まで）で実現すること



もうかる (所得の確保)

○ 農林漁業者の減少や高齢化が進行する中、未来に向け挑戦を続け、一人ひとりが「もうかる」農林水産業の実現を目指す

※目標：R12

	現状	R12目標	
・次代の担い手を確保します！	新規就農者	204人(R2)	→ 340人 R7の300人(年間)から更に伸ばします
・生産量と販売額を伸ばします！	農業産出額	2,086億円(R1)	→ 2,400億円
	(内) 農業産出額(園芸)	806億円	→ 993億円
	農業産出額(畜産)	435億円	→ 616億円
・農業経営体の収入を増やします！	農産物販売金額1,000万円以上の農業経営体数	2,746経営体(R2)	→ 3,500経営体 伸び率東北1位を目指します
・認証GAP経営体を増やします！	第三者認証GAP等に取り組む経営体数	680経営体(R2)	→ 1,800経営体 安全と品質の太鼓判となるGAP取得を推進します
・先端技術により生産性を向上します！	スマート農業技術等導入経営体数	525経営体(R2)	→ 950経営体 農業のDXを進めます
・ブランド化を進めます！	「福、笑い」と全国高級ブランド米との価格比	1% (R2)	→ 100% 有名ブランド米と同等以上を目指します
・地域産業6次化を促進します！	農産物の加工や直売等の年間販売金額	461億円(H30)	→ 570億円 東北1位、茨城や栃木と同水準を目指します
・森林・林業を再生します！	林業産出額	104億円(H30)	→ 152億円 林業の成長産業化を進めます
	森林整備面積	5,707ha(R1)	→ 8,000ha
・沿岸漁業の操業を拡大します！	沿岸漁業水揚金額	21億円(R2)	→ 100億円 「ふくしま型漁業」を進めます



誇れる

○ 「誇れる」ふくしまの農林水産業と農山漁村の魅力や活力を、地域のみならず都市住民など地域外の方々とともに、みんなで未来に引き継いでいく

※目標：R12

・多面的機能を維持・発揮します！	地域共同活動による農地・農業用水等の保管理面積の割合	51% (R2)	→ 57% 農地保全や農村環境の維持を図ります
・豊かな環境を保全します！	環境保全型農業の取組面積	2,196ha (R1)	→ 2,300ha 循環型農業を進めます
・野生鳥獣被害を軽減します！	野生鳥獣による農作物の被害額	179,326千円(R1)	→ 90,000千円以下 R1の半減を目指します
・防災・減災対策を進めます！	防災重点農業用ため池整備着手数	2か所(R2)	→ 124か所 安全で安心な農山漁村づくりを進めます



人材育成

○ 「もうかる」「誇れる」ふくしまの農林水産業を支える担い手を育成する

- ・農業短期大学校(アグリカレッジ福島)の機能強化 「スマート農業」カリキュラム導入、農業者の研修体制の強化 統合集約化等による新施設の整備(令和7年4月供用開始)
- ・林業アカデミーふくしまの開講 令和3年4月「短期研修」、令和4年4月「就業前長期研修」開講 研修施設の整備(令和4年8月供用開始)

共に創る (連携・共創)

様々な主体の
参画と相互連携
により、みんなで
創り上げる

「もうかる」「誇れる」共に創るふくしまの農林水産業と農山漁村